

大栗川堤防緑化工事説明会（オープンハウス形式） 開催記録

1 開催概要

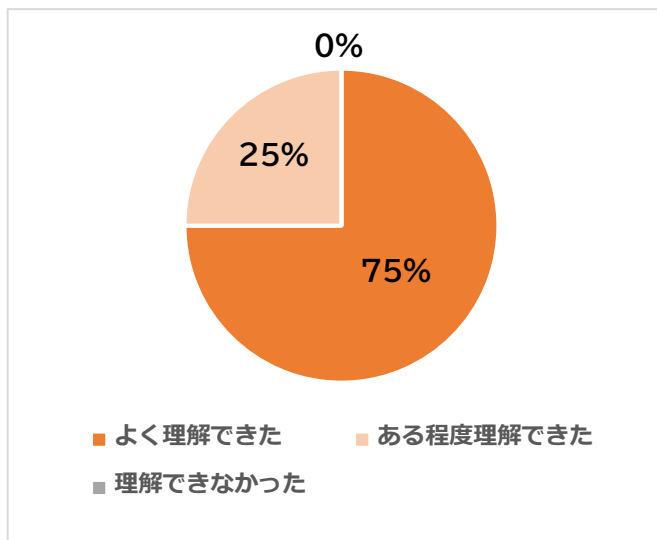
日 時： 令和 8 年 8 月 1 日（土） 午後 1 時 00 分～午後 5 時 00 分

場 所： 和田・東寺方コミュニティセンター（かるがも館）

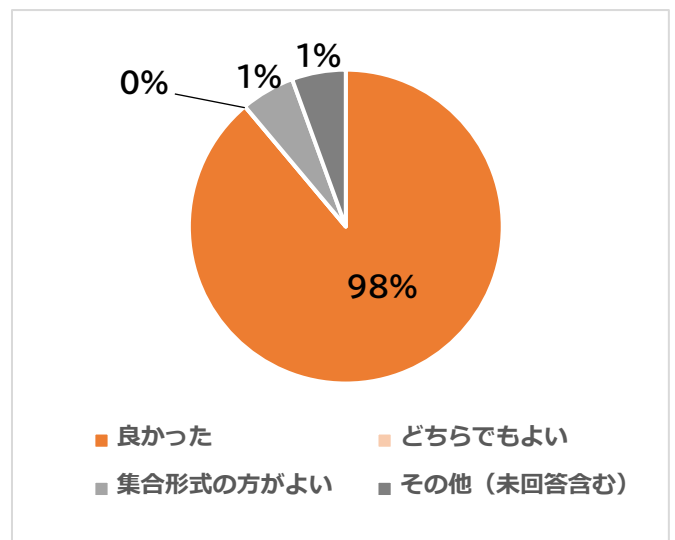
来場者： 18 名

2 説明会の感想（アンケート回答より）

・説明会の理解度



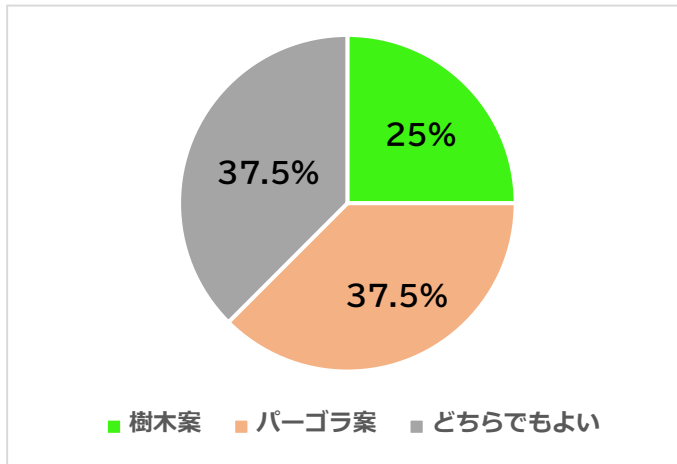
・オープンハウス形式の感想



◆説明会（オープンハウス形式）について

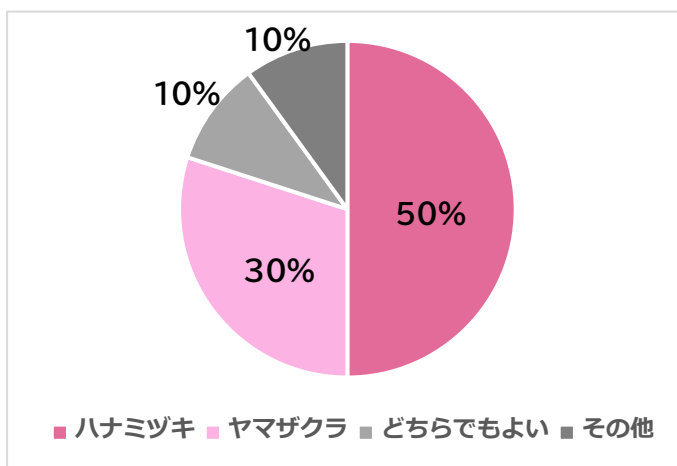
- ・説明内容がよく理解でき、期待ができる。
- ・整備によってにぎわいが生まれるとうれしい。
- ・写真や図を用いて細かく説明していただいた。
- ・展示パネルがわかりやすく、理解しやすくなっていた。
- ・緑化工事で環境が整うのは素敵だと思う。
- ・個別に説明してくださり、理解しやすかった。
- ・工事内容等の具体的な内容が知りたかった。

3 休憩スペース整備案について



・休憩スペースの整備内容については、パーゴラ間に樹木を植樹する「樹木案」よりも、休憩スペースをなるべく確保した「パーゴラ案」の方が、支持を得る結果となりました。

・植樹する場合の樹種の希望



・樹種の希望については、左記以外にも「カワヅザクラ」が良いというご希望もありました。

4 来場者からの主なご質問と回答

Q1 管理用通路から遊歩道につながる階段に、手すりを設置していないのはなぜなのか。

A1 洪水時に流木や塵芥が手すりに引っ掛かり、水の流れを阻害する可能性があるため、基本的に設置しておりません。

Q2 親水エリアより上流部は散策路を設置するのか。

A2 上流部については、今回の親水エリアから連続して散策路を設置する予定です。

Q3 飛び石を設置することにより洪水被害へ影響を及ぼすことはないのか。

A3 洪水時の安全性には十分に配慮して、適切に設計いたします。

Q4 飛び石で対岸に渡るルートを、緊急時（災害発生時等）に活用できるよう工夫してもらえないか。

A4 飛び石は河道内に設置することとなるため、緊急時の利用は控えるようにお願いします。

Q5 流れを緩やかにして小さな子供が遊べるような施設を、河川内に設置できないのか。

A5 河道内には、流水を阻害するような構造物は基本的に設置できません。

5 来場者からの主なご意見・ご要望

- ・ 飛び石の間隔を狭めて、小さな子どもが安全に渡れるように設置してほしい。
- ・ 河川内に水生生物の住处（ワンド、ビオトープ等）を整備してほしい。
- ・ 日陰となるようなスペースを多く整備してほしい。
- ・ 殿田橋桁下に散策路ができると、野猿街道を渡らなくても通行できるのでうれしい。
- ・ 吐口の上も、できるだけ散策路を通してほしい。

今回の説明会において、皆様から「良かった」、「期待している」と多くの賛同のご感想をいただきました。一方で、「安全対策を充実させてほしい」や「子供が遊べるように水辺空間を整備してほしい」などのご意見もいただいております。

出来る限りご意見等を反映するように努めてまいります。

以上